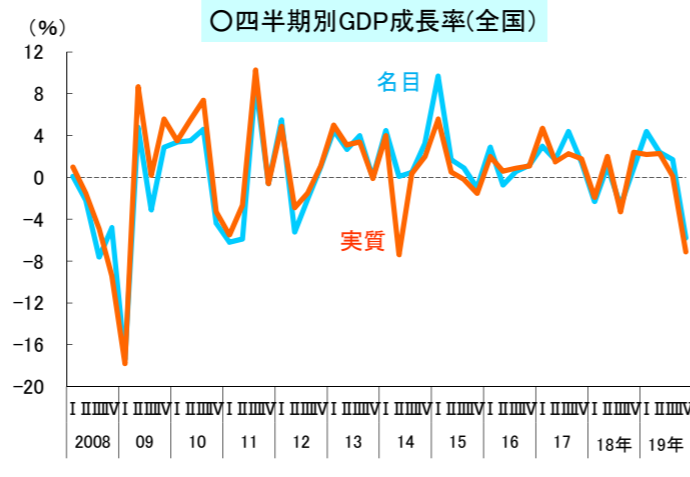
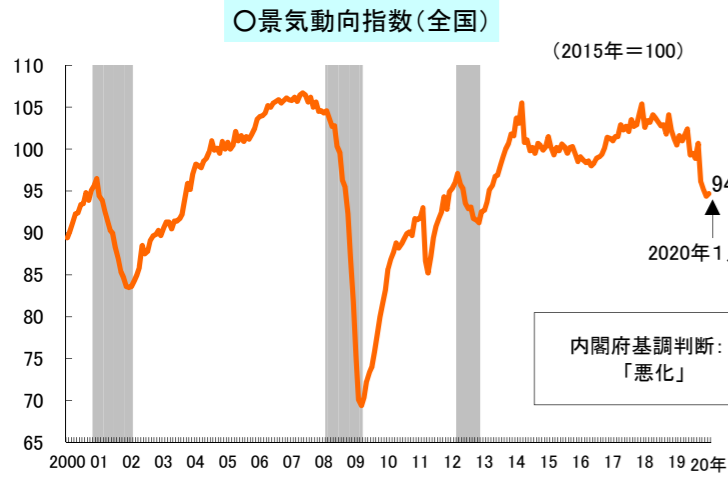


日本経済

○2020年1月の景気動向指数(CI、一致指数)は、4か月ぶりの上昇となった。  
○2019年10~12月期の実質GDP成長率は、7.1%減となった。  
○2020年2月の日経平均株価は月末終値が先月に比べて2,062円22銭安となった。  
○2020年2月のドル円相場は108円台から112円台の間で推移した。



注 CI、一致指数。シャドーは、景気後退期。2020年1月分速報値。  
資料 内閣府「景気動向指数」

注 2019年10~12月期 2次速報値。年率換算の季節調整値。前期比。  
資料 内閣府「国民経済計算」

日経平均株価



注 指数値は日々の終値ベース。  
資料 日経平均株価©日本経済新聞社

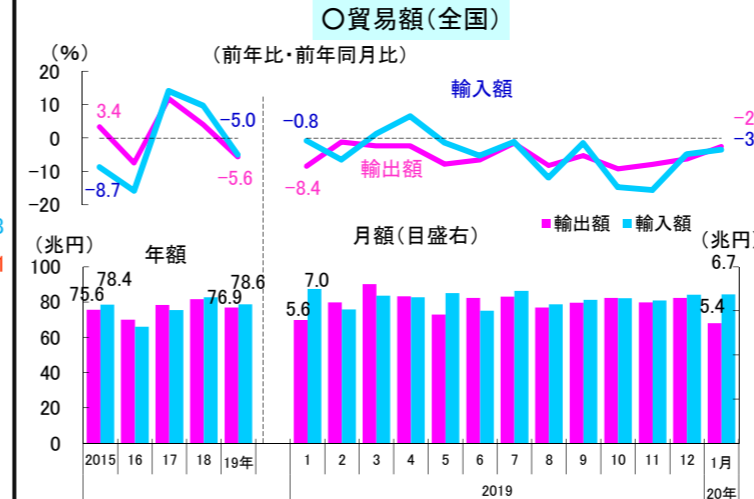
外国為替市場の米ドル円相場



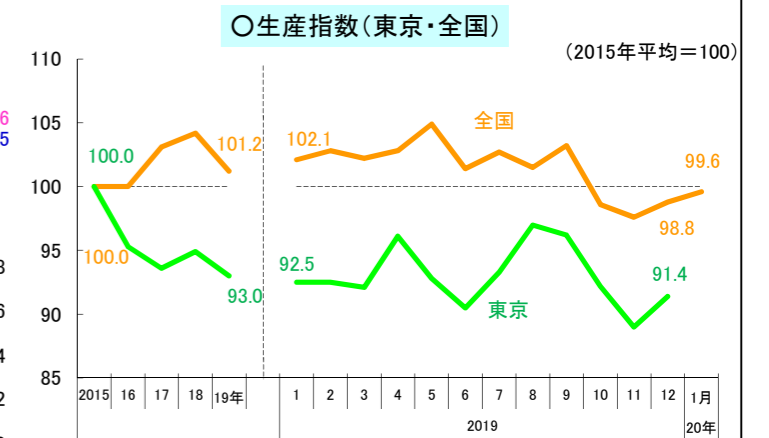
注 日本銀行発表による中心スポットの月中平均。  
資料 日本銀行「各種マーケット関連統計」

貿易・生産など

○2020年1月の輸出額は前年同月比で14か月連続で減少した。輸入額は前年同月比で9か月連続で減少した。  
○2019年12月の東京の生産指数は前月比で4か月ぶりに増加した。2020年1月の全国は前月比で2か月連続で増加した。  
○2020年2月の国内企業物価指数は前年同月比で0.8%上昇し、2020年1月の企業向けサービス価格指数は前年同月比で2.3%上昇した。  
○2019年12月の機械受注額は前月比で12.5%減少した。

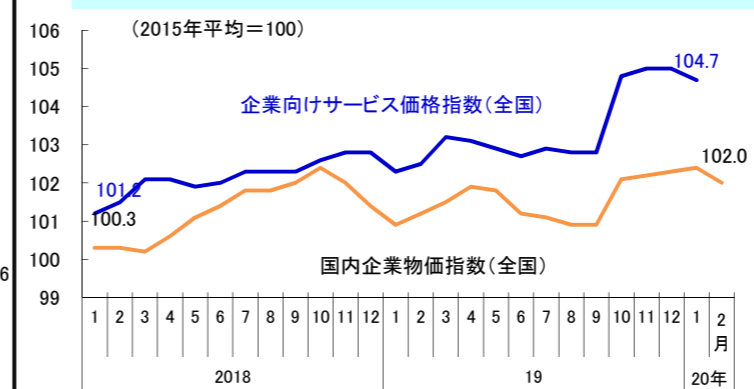


注 輸入額の2019年計、2019年12月及び2020年1月は速報値。  
資料 財務省「貿易統計」



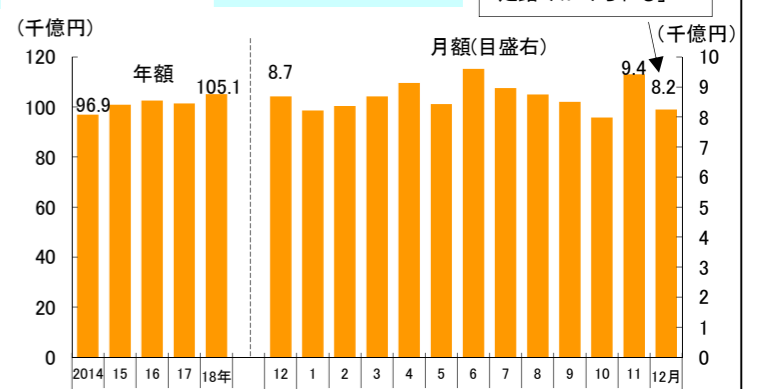
注 月の値は季節調整値。最新月は速報値。  
資料 東京都「工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」

国内企業物価指数、企業向けサービス価格指数(全国)



注 最新値はいずれも速報値。  
資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」

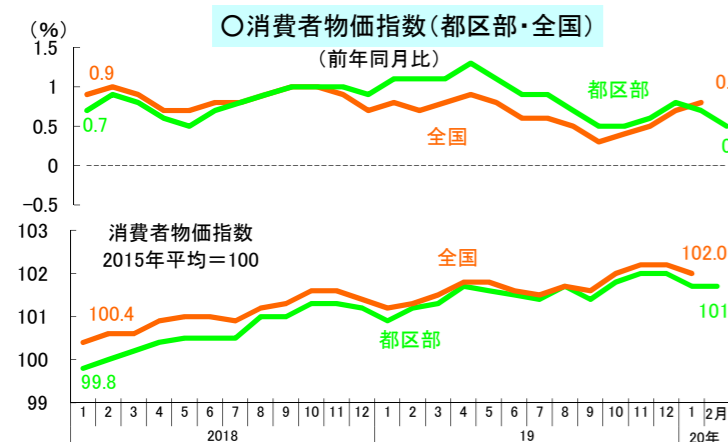
機械受注額(全国)



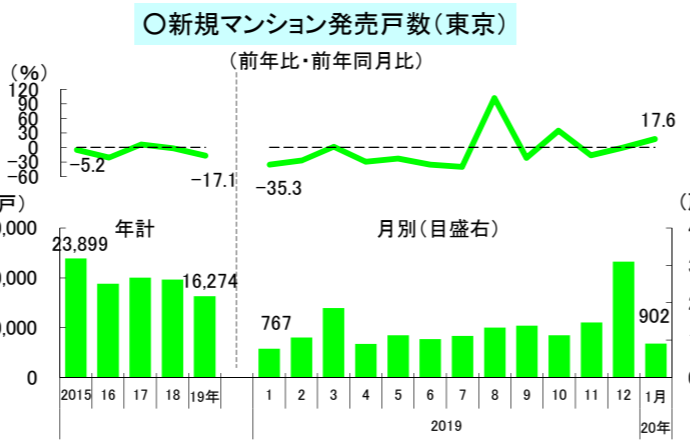
注 船舶・電力を除く民需。月の値は季節調整値。  
資料 内閣府「機械受注統計調査報告」

消費など

○2020年2月の都区部の消費者物価指数の前年同月比はプラス0.5%と32か月連続のプラスとなった。2020年1月の全国の消費者物価指数の前年同月比は、プラス0.8%と37か月連続のプラスとなった。  
○2020年1月の新規マンション発売戸数は、前年同月比で3か月ぶりに増加した。  
○2020年1月の小売販売額の前年同月比は、百貨店は4か月連続の低下、スーパーは2か月連続の低下、コンビニエンスストアは6か月連続の上昇となった。2020年2月の都内新車販売台数は、5か月連続の低下となった。  
○2020年1月の訪日外客数は、前年同月比で4か月連続で減少し、1.1%減の266万人となった。

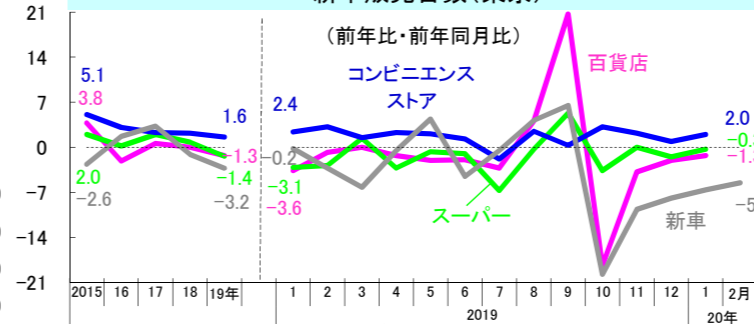


注 生鮮食品を除く総合。東京都都区部の最新値は速報値。  
資料 総務省「消費者物価指数」



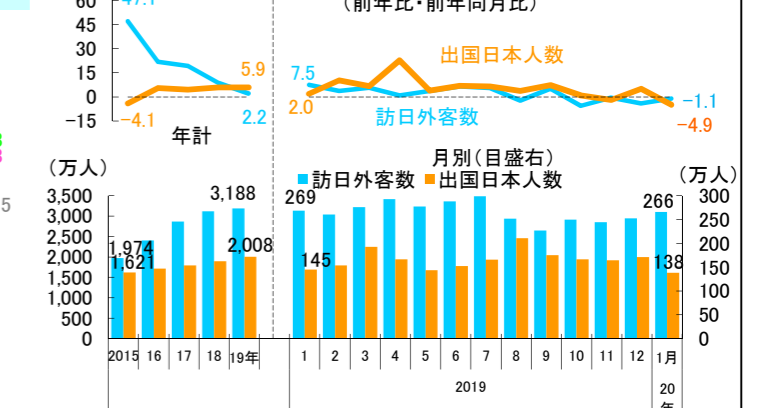
注 都区部と都下を合計し算出。  
資料 (株)不動産経済研究所「マンション市場動向」

百貨店・スーパー(都区部)・コンビニ(広域関東圏)販売額、新車販売台数(東京)



注 百貨店、スーパーは既存店。コンビニは全店。百貨店は百貨店、スーパー、コンビニ直近の値は速報値。広域関東圏は、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡の1都10県。新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、普通トラック、小型トラック、バスの合計で、特殊車、トレーラー、その他不明車を除く。  
資料 経済産業省「商業動態統計」、(一社)日本自動車販売協会連合会資料

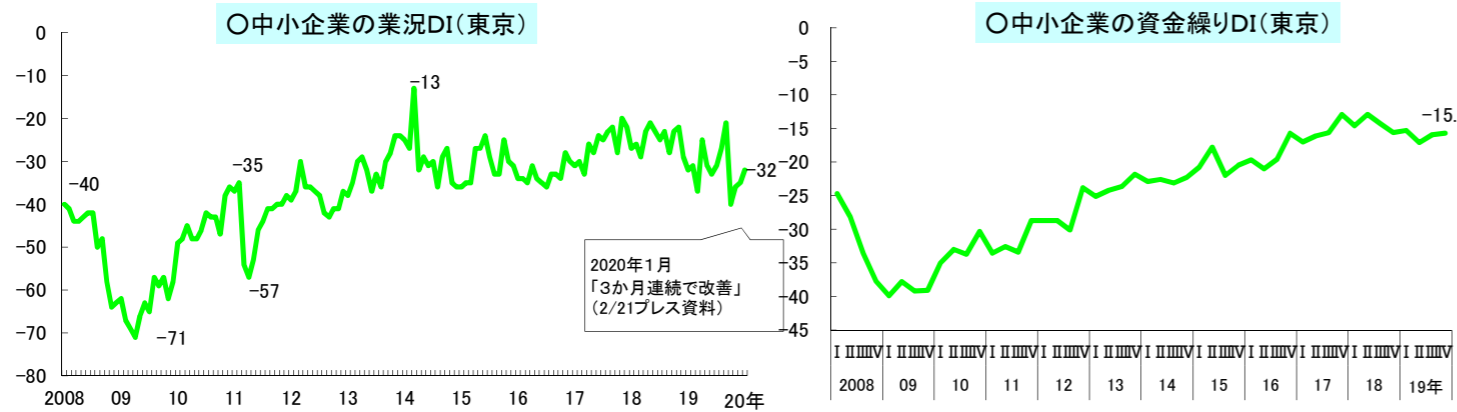
訪日外客数・出国日本人数(全国)



注 訪日外客数の直近2か月の値及び出国日本人数の直近の値は推計値。  
資料 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」

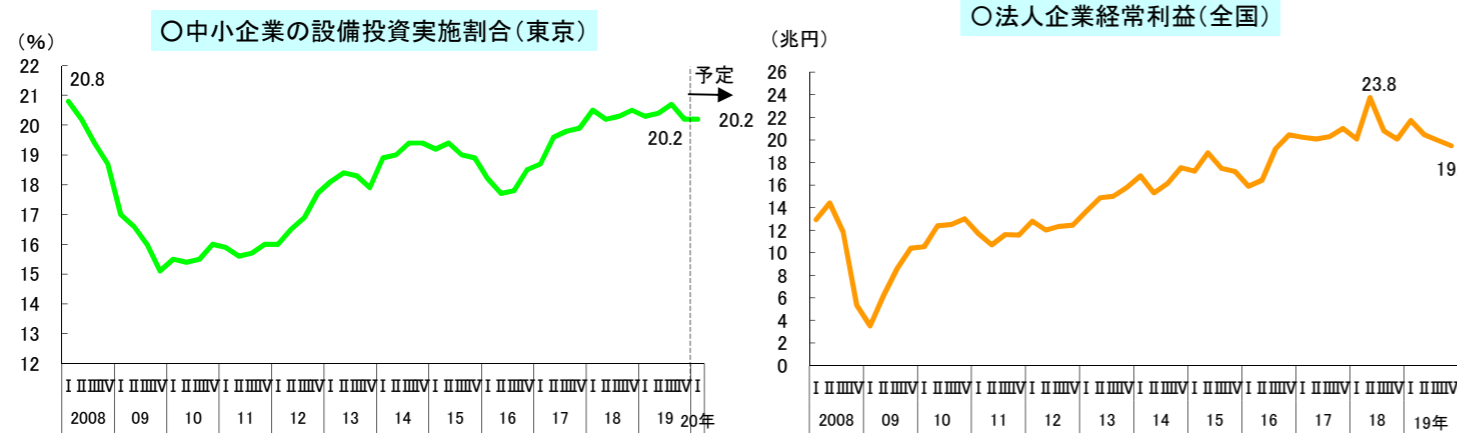
### 企業動向など

- 2020年1月の中小企業の業況DIは、前月より3ポイント上昇し、マイナス32となった。
- 2019年10～12月期における中小企業の資金繰りDIは、前期から0.2ポイント上昇し、マイナス15.7となった。
- 2019年10～12月期における中小企業の設備投資実施割合は、前期から0.5ポイント減少し、20.2%となった。
- 2019年10～12月期における法人企業経常利益は、3四半期連続で減少した。
- 2020年2月における都心5区のオフィス空室率は前月から下降し、平均募集賃料は74か月連続で上昇した。
- 2020年2月の東京の倒産件数は128件で、前年同月比で7.6%増となった。



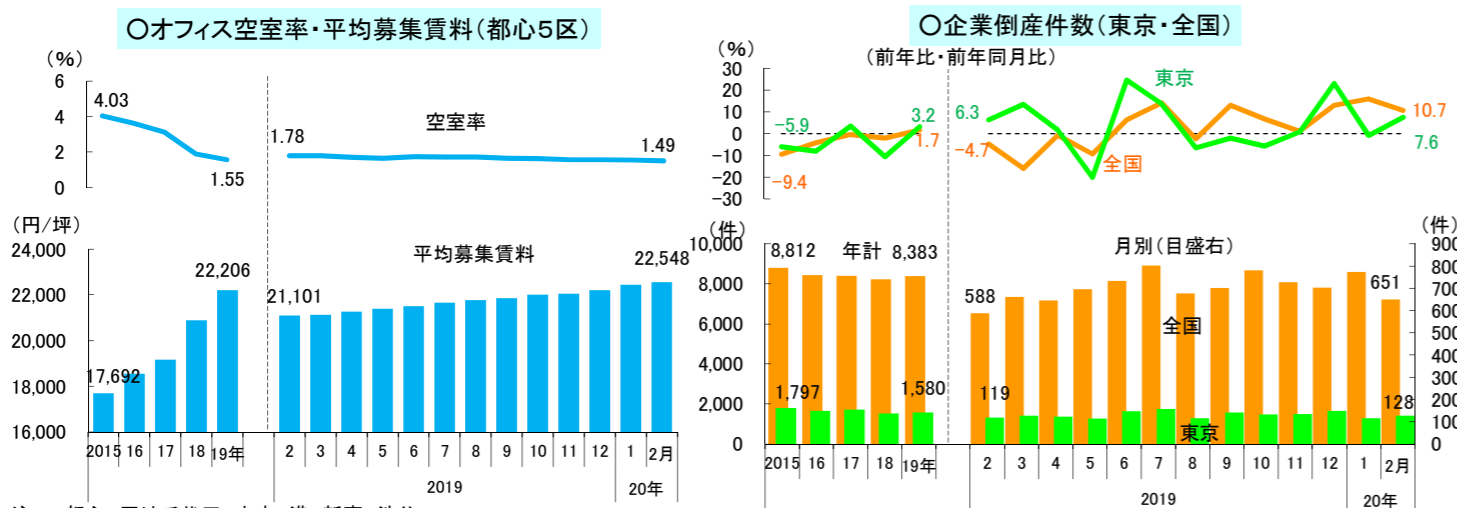
注 DI=「良い」企業割合-「悪い」企業割合  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」

注 DI=「楽」企業割合-「苦しい」企業割合  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」



注 後方4四半期移動平均。  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」

注 季節調整値。金融業、保険業を除いた全産業。  
資料 財務省「法人企業統計」

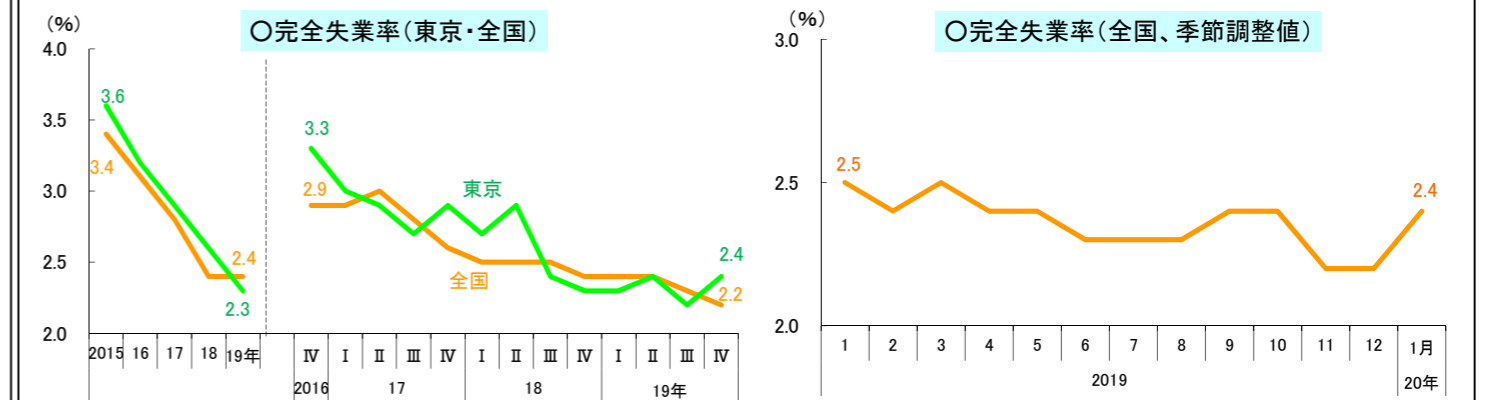


注 都心5区は千代田、中央、港、新宿、渋谷。  
基準階面積100坪以上のオフィスビル。年データは各年12月の値。  
資料 三鬼商事(株)「最新オフィスビル市況」

注 負債額1,000万円以上。  
資料 東京都「東京の企業倒産状況」、(株)東京商工リサーチ「倒産月報」

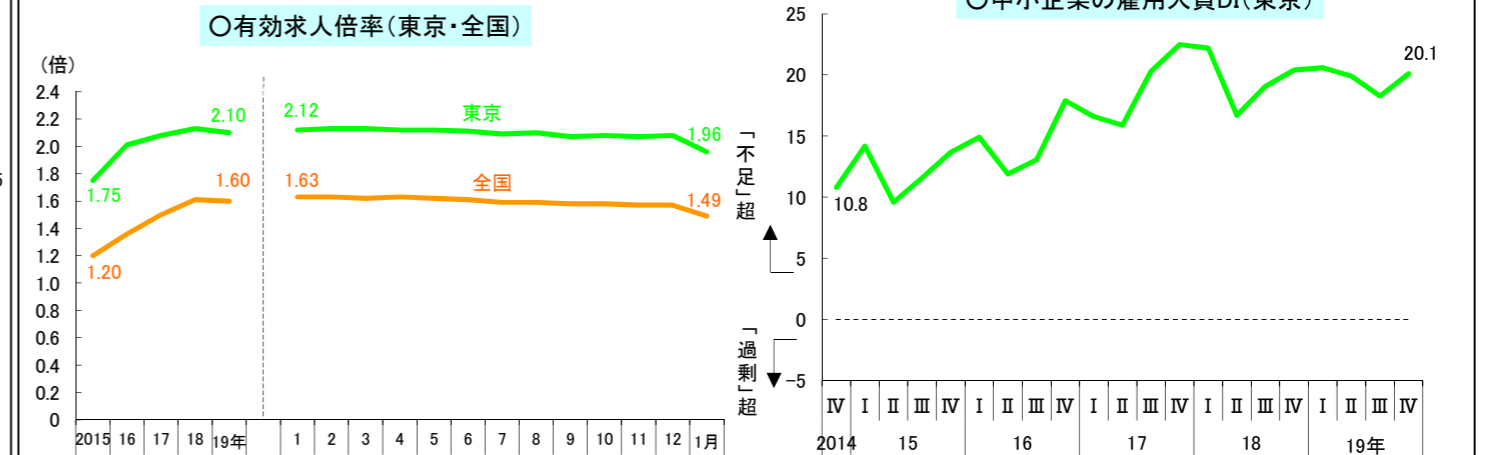
### 雇用環境

- 2019年10～12月期における東京の完全失業率は、前年同期と比べ0.1ポイント上昇し、2.4%となった。
- 2019年10～12月期における全国の完全失業率は、前年同期と比べ0.2ポイント下降し、2.2%となった。
- 2020年1月の全国の完全失業率は、前月から0.2ポイント上昇し、2.4%となった。
- 2020年1月の東京の有効求人倍率は、前月から0.12ポイント下降し、1.96倍となった。全国は0.08ポイント下降し、1.49倍となった。
- 2019年10～12月期における中小企業の雇用人員DIは、前期から1.8ポイント上昇し、20.1となった。
- 2019年12月の東京の現金給与総額は、前年同月比で2.7%増となった。2020年1月の全国は前年同月比で1.5%増となった。
- 2019年12月の東京の所定外労働時間は、前年同月比で5.6%増となった。2020年1月の全国は前年同月比で2.9%減となった。



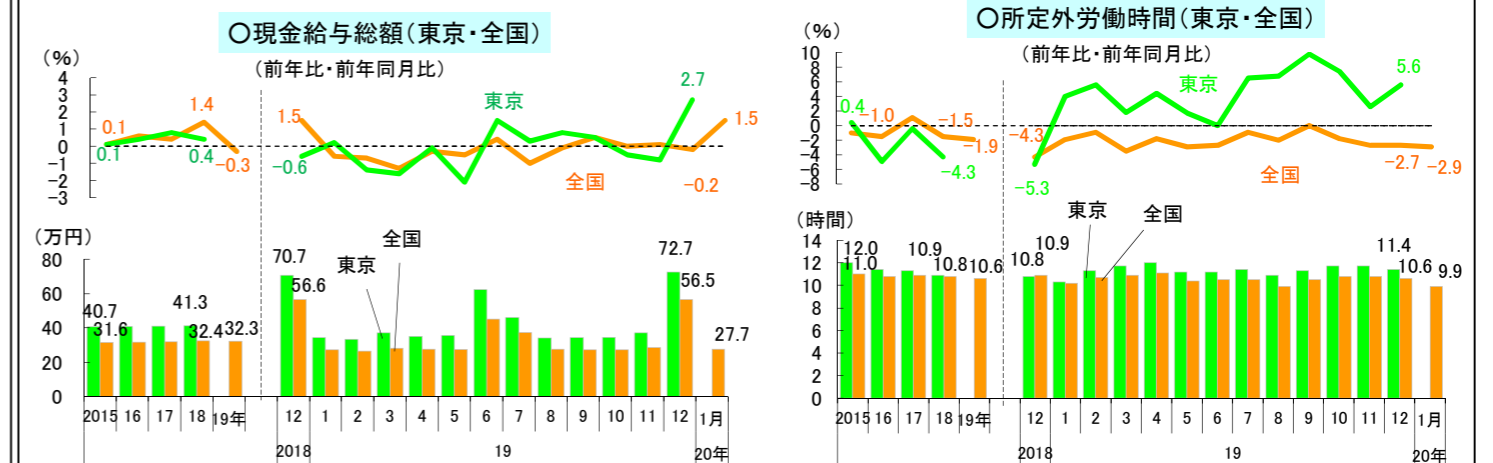
資料 東京都、総務省「労働力調査」

資料 総務省「労働力調査」



注 月の値は季節調整値。  
資料 東京労働局、厚生労働省「職業安定業務統計」

注 DI=「不足」とする企業の割合-「過剰」とする企業の割合。  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」



注 全国は再集計値。事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」  
※発行日における公表値を利用。

注 全国は再集計値。事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」  
※発行日における公表値を利用。